

項目	事項	内容	状況	中国地整		気象庁		岡山県		岡山市		備前市		瀬戸内市		赤磐市		和気町		
				実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容	時期	実施内容
2)ソフト対策の主な取り組み	■防災教育や防災知識の普及	・水防災に関する説明会、出前講座を活用した講習会の開催	実施状況	水防災意識社会再構築ビジョンに基づく減災協議会資料を岡山河川事務所HPに公表	継続実施	関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	H29年度～	出前講座等を活用し、防災知識の普及啓発活動を実施した	H30年度	実施済み	H30年度	水防災に関する説明会、出前講座を活用した講習会の開催実施済み	H29年度～	吉井川水系に係る浸水想定区域の説明を実施済み 図上訓練の実施済み	H29年度	実施済み 非常食の体験試食を実施済み	H29年度	実施済み 町内イベントに防災ブースを出展	H29年度	
			今後の予定	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	引き続き、出前講座等を活用し、防災知識の普及啓発活動を実施する	継続実施	実施予定	継続実施	水防災に関する説明会、出前講座を活用した講習会の開催を継続 ○自主避難体制の強化	継続実施	実施予定	継続実施	引き続き出前講座などで啓発を行う	継続実施	実施予定	～R2年度	
		・教員を対象とした講習会の実施、小学生を対象とした防災教育の実施	実施状況	沿川小学校への防災に係る資料の提供	H30年度	教育委員会等と連携し、効果的な対応を検討する	H29年度～	小・中学生を対象に、防災教育カリキュラムを活用した防災教育の推進・普及	H30年度	市立学校への学校安全アドバイザー派遣を実施	R3年度	幼稚園、保育園、小学生、中学生を対象とした防災訓練への参加済み	H30年度	教職員を対象とした防災研修の実施、小学生を対象とした防災授業の実施	H29年度～	キラリ安全フェスティバルを開催し、気象台にも参加いただき、気象台ブースにて啓発を行っていただいた	H28年度～	小中学校で防災に関する授業を実施済み	H29年度	
			今後の予定	防災教育の実施に向けて関係機関と調整中	継続実施	継続実施	継続実施	引き続き実施	継続実施	130校実施予定	～R3年度	防災教育の実施	継続実施	実施予定	継続実施	引き続き実施	継続実施	引き続き実施	継続実施	
		・スマートフォン等へのプッシュ型洪水情報等の発信	実施状況	スマートフォン等によるプッシュ型の洪水情報発信の実施	H30年度	登録制防災情報メールで、気象情報や水位情報、指定河川洪水予報を発信 (H31.4.1登録者数 65,453人)	H30年度	防災メールの普及を推進 LINEによる防災情報の配信を開始	H30年度	登録制防災情報メールの普及啓発実施済み	H28年度～	実施済み	H28年度～	出前講座など、地区住民を対象に登録型防災メールの普及啓発実施済み	H28年度～	実施済み	H29年度～	実施済み	H29年度～	
			今後の予定	—	—	—	～H32年度	防災メールの普及を推進 LINEへの登録を促進	継続実施	引き続き実施	継続実施	実施予定	～R2年度	引き続き実施	継続実施	○スマートフォン等へのプッシュ型洪水情報等の配信	～R2年度			
		・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供	実施状況	公開カメラの増設 事務所HP公開ライブカメラ数71箇所	H29年度															
			今後の予定	継続実施	継続実施															
		・効果的な「水防災意識社会」再構築に役立つ広報や資料の作成	実施状況	HPや広報誌、ポスター、チラシによる災害情報の広報・周知	H29年度～	HPや広報誌、ポスター、チラシによる災害情報の広報・周知	H29年度～	HPや広報誌、ポスター、チラシ、ラジオ、新聞広告による災害情報の広報・周知を行った	H30年度	出前講座等を利用し、防災知識の普及啓発活動を行う		HPや広報誌、ポスター、チラシによる災害情報の広報・周知実施済み	H29年度～	地区防災マップを作成済み	H29年度	出前講座等を利用し、防災知識の普及啓発活動を行う	H29年度	出前講座等を利用し、防災知識の普及啓発活動を行う	H29年度	
			今後の予定	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施	広報の内容を検討するとともに、住民向け広報を強化する	～H32年度	HPや広報誌、ポスター、チラシによる災害情報の広報・周知	～R2年度	引き続き実施	継続実施	実施予定	～R2年度	引き続き実施	継続実施	実施予定	～R2年度	
2)ソフト対策の主な取り組み ②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間確保のための水防活動の取組																				
2)ソフト対策の主な取り組み	■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化	・水防団等が参加する洪水に対するリスクが高い区間の共同点検	実施状況	水防団等を対象に重要水防箇所の周知、合同の河川巡視を実施	H30年度	河川事務所が実施する共同点検に参加	H29年度～			実施済み	H30年度	河川事務所が実施する共同点検に参加	H29年度～	河川事務所が実施する共同点検に参加	H29年度～	市の職員を中心に河川点検を実施	H30年度	河川事務所が実施する共同点検に参加	H29年度～	
			今後の予定	水防団等を対象に重要水防箇所の周知、合同の河川巡視を実施	～R2年度	未定	～R2年度			実施予定	継続実施	河川事務所が実施する共同点検に参加	～R2年度	未定	～R2年度	未定	～R2年度	河川事務所が実施する共同点検に参加	～R2年度	
		・関係機関が連携した実働水防訓練の実施	実施状況	未実施	H30年度	関係機関等の要請に基づき、水防管理団体が行う訓練を支援	H29年度～	関係機関が行う水防訓練へ参加 定期的に水防訓練を実施	H29年度～	毎年度、6月に水防訓練を実施	H30年度	実施済み	H28年度～	実施済み	H28年度	市の職員を中心に資機材を使った水防訓練を行った	H30年度	実施済み	H28年度	
			今後の予定	各自自治体の訓練に積極的に参加	継続実施	未定	～R2年度	引き続き実施	継続実施	今後も継続して行う	継続実施	関係機関が行う水防訓練へ参加	継続実施	引き続き実施	継続実施	平成31年度岡山県水害特別防災訓練と合同で草生自主防災組織実働訓練	R1年度			
		・水防活動の担い手となる水防団員の募集及び水防協力団体の募集・指定を促進	実施状況	岡山河川事務所HPに公表で水防団員の募集している旨の記事を掲載	継続実施					実施済み	H30年度	実施済み	H28年度～	実施済み	H28年度～	実施済み	H28年度～	実施済み	H28年度	
			今後の予定	継続実施	継続実施					継続予定	継続実施	市ホームページや広報誌等、団員による勧誘で募集していく	継続実施	引き続き実施	継続実施	市ホームページや広報誌等で募集していく	H28年度～	今後もホームページや広報誌等で募集を継続する。	継続実施	
		・市町村庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実及び機能確保のための対策の充実(耐水化、非常用発電等の整備)	実施状況	市町村庁舎や災害拠点病院等の施設管理者に洪水時の対策に関する情報伝達および希望確保のための検討を依頼	H29年度～					未実施	H30年度	未実施	H30年度	未実施	H30年度	未実施	H30年度	未実施	H30年度	
			今後の予定	継続実施	継続実施					浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に関する情報を共有	～R2年度	市新庁舎建設に伴い実施する	R1年度	未定	～R2年度	未定	～R1年度	未定	～R2年度	
		・地域の建設業者による水防支援体制の検討・構築	実施状況	災害発生時における応急対策活動の担当区域等を設定し相互協力ができる体制構築を依頼	H30年度					協定内容の確認を行い、内容に修正等が必要な場合は協議し修正する	H30年度	未実施	H30年度	未実施	H30年度	赤磐市総合防災訓練を実施し、協定に基づき道路啓開訓練を実施	H30年度	未実施	H30年度	
			今後の予定	継続実施	継続実施					関係部局と内容について、確認し協定先と協議し必要があれば協定の修正を行う	～R2年度	未定	～R2年度	未定	～R2年度	平成32年度に総合防災訓練を実施予定その中で実施予定	R2年度	未定	～R2年度	
2)ソフト対策の主な取り組み ③一刻も早い生活再建及び社会経済活動の回復を可能とするための排水活動の取組																				
2)ソフト対策の主な取り組み	■排水計画(案)の作成および排水訓練の実施	・排水機場・樋門・水門等の情報共有を行い、大規模水害を想定した排水計画を検討及び訓練の実施	実施状況	排水計画・訓練に係る基礎資料を作成	H30年度				国が作成する計画の情報を共有	H30年度	未実施	H30年度	未実施	H30年度	未実施	H30年度	未実施	H30年度		
			今後の予定	排水計画(案)の作成および排水訓練の実施	継続実施					国が作成する計画の情報を共有	継続実施	未定	～R2年度	未定	～R2年度	未定	～R2年度	未定	～R2年度	